

福井県監査委員告示第6号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づき実施した監査の結果に関する報告を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和元年12月13日

福井県監査委員	小堀	友廣
同	清水	智信
同	江川	権一
同	平鍋	順一

監査は、財政的援助等を与えている各団体の出納その他の事務の執行について、平成30年度事業を中心として実施したが、その結果は下記のとおりである。

地方自治法第199条第7項（財政的援助団体監査）の規定による監査の結果

第1 監査の概要

1 公表の対象団体

今回公表の対象とするのは、令和元年7月に監査を実施した4団体である。

(1) 財政的援助等の種類別区分

対象団体を財政的援助等の種類により区分すると、次のとおりである。

財政的援助等の種類	団体数
県が出資・出えんしているもの	4
県が補助金、貸付金、損失補償等の財政的援助を与えているもの	4
県が公の施設の管理委託をしているもの（指定管理者）	1

※監査実施団体の実数は4団体であるが、財政的援助等の種類が重複している団体がある。

(2) 団体の種類別区分

対象団体を法人の種類により区分すると、次のとおりである。

法人の種類	団体数
公立大学法人	1
公益財団法人	1
公益社団法人	1
特 殊 法 人	1

2 監査の着眼点

監査は、次の事項を主な着眼点として実施した。

(1) 県が出資・出えんしている団体

関係法令等を遵守し、出資目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。

(2) 県が補助金その他の財政的援助を与えている団体

関係法令等を遵守し、補助金等の交付目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。

(3) 県が公の施設の管理委託をしている団体（指定管理者）

関係法令等を遵守し、協定事項に基づき適正に業務が履行され、効率的な運営がなされているか。

3 監査の実施方法

監査は、次の方法により実施した。

(1) 対象の4団体について、実地監査を実施した。

(2) 実地監査については、対象団体から資料の提出を求め、事務局職員が調査した結果に基づき、監査委員が対象団体の関係者から説明を求めて実施した。

第2 監査の結果

1 監査の実施状況

(1) 公立大学法人 福井県立大学

ア 実施年月日 令和元年7月22日

イ 監査事項

(ア) 出資・出えんしているものの出納その他の事務の執行状況

a 出資・出えんの目的

時代の進展に即応した魅力ある学術文化の拠点として、広い視野に立った高度の専門的知識・技術を身に付けた、創造力と実行力に富む人間性豊かな人材を養成するとともに、先端的な特色ある研究を推進し、その学術情報を社会へ開放することにより、福井県はもとより、我が国と世界の福祉の向上に寄与するため、大学を設置し、および管理すること

b 出資・出えん金等

基本金等額	県の出資・出えん額	出資・出えん割合
8,508,312,000円	8,508,312,000円	100.0%

(イ) 補助金等に係る出納その他の事務の執行状況

a 補助金

(単位：円)

補助金の名称	補助金額
公立大学法人福井県立大学施設整備費等補助金	97,448,000
県内大学の地域人材育成支援事業補助金	3,150,865
県内大学等連携研究推進事業補助金	1,575,109

b 交付金

(単位：円)

交付金の名称	交付金額
公立大学法人福井県立大学運営費交付金	2,559,995,634

c 負担金

(単位：円)

負担金の名称	負担金額
Fレックス協議会負担金	2,679,480

ウ 結果

(ア) 指摘事項はなかった。

(イ) 指導事項として、一部に改善を要する事項が見受けられたので、改善を求めた。

(備考) 指導事項については、主な事項をまとめて後述した。

(2) 公益財団法人 ふくい産業支援センター

ア 実施年月日 令和元年7月22日

イ 監査事項

(ア) 出資・出えんしているものの出納その他の事務の執行状況

a 出資・出えんの目的

中小企業の経営革新、創業の促進および経営基盤の強化等を総合的に支援するとともに県内企業の科学技術の研究開発、人材育成ならびにデザイン振興を推進することにより、本県産業の活性化・高度化を図り、もって本県経済の発展に寄与すること

b 出資・出えん金等

基本金等額	県の出資・出えん額	出資・出えん割合
2,855,304,000円	2,167,827,000円	75.9%

(イ) 補助金等に係る出納その他の事務の執行状況

a 補助金

(単位：円)

補助金の名称	補助金額
ふくい産業支援センター運営費補助金	189,073,768
おもてなし産業魅力向上支援事業補助金	66,146,552
ふくいの老舗企業チャレンジ応援事業補助金	57,893,147
ふるさと企業経営承継円滑化事業補助金	19,203,426
産業情報化支援事業補助金	14,193,035
ビジネスステップアップ支援事業補助金	10,236,479
北陸繊維産地地域連携事業補助金	8,507,528
ふくい創業者育成プロジェクト事業補助金	8,334,444
ふくいの食品戦略的販路拡大支援事業補助金	8,105,805
産学官連携A I ビジネス創業支援事業補助金	8,041,171
産地新ブランド創出・流通サポート事業補助金	7,983,000
中小企業取引提供事業費補助金	5,927,047
支援センター見える強化事業補助金	5,888,310
ものづくり企業生産性向上支援事業補助金	5,416,597
嶺南企業サポート窓口設置事業補助金	4,437,127
福井デザインアカデミー開催事業補助金	3,941,503
Eビジネス・キャリアアップ支援事業補助金	3,113,803
産業デザインプロデュース事業補助金	2,252,424
学生ベンチャー・チャレンジ応援事業補助金	640,107
海外知的財産サポート事業補助金	111,480

b 負担金

(単位：円)

負担金の名称	負担金額
福井県海外事務所（上海）運営負担金	26,808,218
ふくい貿易促進機構運営負担金	22,976,953

c 貸付金

(単位：円)

貸付金の名称	前年度末残高	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末残高
小規模企業者等設備貸与資金	253,349,500	0	102,738,000	150,611,500
小規模企業者等設備導入資金	169,082,000	2,990,000	16,864,000	155,208,000
ふくいの逸品創造ファンド	6,000,000,000	0	0	6,000,000,000
ふるさと企業育成ファンド	10,000,000,000	0	0	10,000,000,000

d 損失補償

(単位：円)

損失補償の名称	損失補償残額
小規模企業者等設備貸与事業損失補償	79,081,649

(ウ) 公の施設の管理委託をしているもの（指定管理者）の出納その他の事務の執行状況

委託施設名	委託期間	指定管理料
福井県産業情報センター	H28.4.1～R3.3.31	98,158,000円＋利用料金制
福井県中小企業産業大学校	H28.4.1～R3.3.31	37,079,000円＋利用料金制

ウ 結果

概ね適正に執行されていた。

(3) 公益社団法人 ふくい農林水産支援センター

ア 実施年月日 令和元年7月16日

イ 監査事項

(ア) 出資・出えんしているもの出納その他の事務の執行状況

a 出資・出えんの目的

新規就農者への支援、農地中間管理事業、農林水産業に関する研修および教育等を行うことにより、農林水産業の担い手の確保および育成、農業経営基盤の強化の促進を図り、もって福井県の農林水産業の発展および環境の保全に寄与すること

b 出資・出えん金等

基本金等額	県の出資・出えん額	出資・出えん割合
822,040,000円	671,000,000円	81.6%

(イ) 補助金等に係る出納その他の事務の執行状況

a 補助金

(単位：円)

補助金の名称	補助金額
農地中間管理事業費補助金	97,231,223
農林漁業研修事業費補助金	20,984,000
青年農業者等育成センター設置事業費補助金	10,077,000

b 貸付金

(単位：円)

貸付金の名称	前年度末残高	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末残高
就農支援資金	89,062,000	0	10,236,000	78,826,000

ウ 結果

概ね適正に執行されていた。

(4) 福井県道路公社

ア 実施年月日 令和元年7月16日

イ 監査事項

(ア) 出資・出えんしているもの出納その他の事務の執行状況

a 出資・出えんの目的

福井県の区域およびその周辺の地域において、その通行または利用について料金を徴収することができる道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、この地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与すること

b 出資・出えん金等

基本金等額	県の出資・出えん額	出資・出えん割合
756,000,000円	648,000,000円	85.7%

(イ) 補助金等に係る出納その他の事務の執行状況

a 補助金 (単位：円)

補助金の名称	補助金額
マイカー観光促進キャンペーン事業補助金	30,162,940

b 負担金 (単位：円)

負担金の名称	負担金額
道路公社職員共済費負担金	823,092

c 貸付金 (単位：円)

貸付金の名称	前年度末残高	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末残高
道路公社運営資金 (三方五湖有料道路)	2,223,930,000	0	2,070,000	2,221,860,000

ウ 結果

概ね適正に執行されていた。

2 指導事項

指導事項の主なものは、次のとおりである。

- ・ 現金の確認体制が不十分であったため、金銭出納帳に収入金額の記載もれがあった。
- ・ 保守点検業務委託において、契約条項で半期ごとに検査を行うこととしているが、年度末のみ検査を行っていた。